

M213 血液透析トレーナー



SAKAMOTO MODEL
CORPORATION

20260202

ーもくじー

●はじめに	1
●製品内容	2
●取扱上の注意	3
●こんなことができます	4
●使い方	5－1 2

株式会社坂本モデル



はじめに

「血液透析トレーナー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項および取り扱い方法を記載しています。本書をよくお読みのうえ、製品を安全にご使用ください。

また、お読みになったあとは、いつでも確認できる場所に保管してください。

ご購入後は、すみやかに内容物をご確認いただき、万一不足や破損がありましたら、弊社までご連絡ください。

2 製品内容



腕モデル



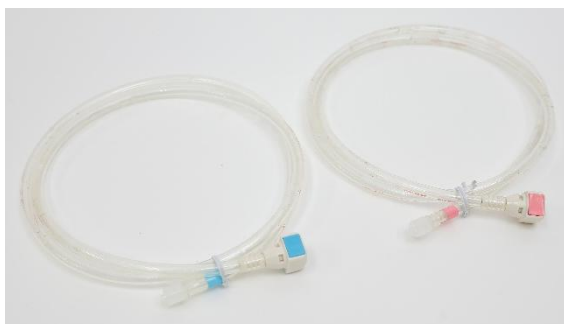
穿刺パッド



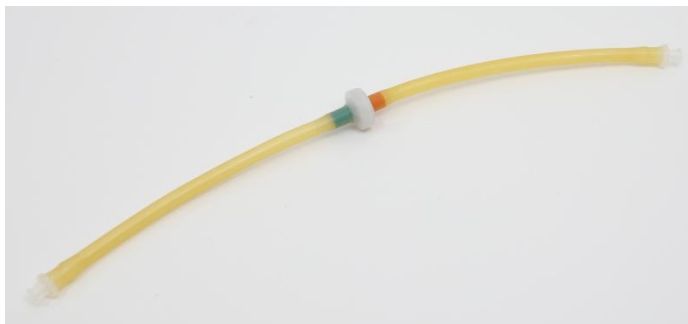
タンクー体型ポンプ



ACアダプター



血管接続チューブ



血管チューブ



血管通し



トレー

3 取扱上の注意

製品を安全にご使用いただくため、必ず以下の事項をお守りください。

● **製品に強い衝撃・力を加えないでください**

- ・落とす
- ・硬いものをぶつける
- ・無理な荷重をかける

などの行為により、破損する恐れがあります。

● **穿刺パッドはやさしく取り扱ってください**

- ・カッターやハサミなどの鋭利なもので触れないでください。
- ・強い力で引っ張ったり、ひねったりしないでください。

● **針先が新しい注射器を使用してください**

針先が曲がったり傷んだりしている注射器を使用すると、血管の破損や穿刺パッドの劣化の原因になります。

● **穿刺する液体は必ず「水」または「模擬血液」を使用してください**

上記以外の液体を使用すると、故障や異臭の原因になります。

水は「水道水」または「注射用蒸留水」を使用してください。

模擬血液は、水に「模擬血液用原液」を 1～2 滴加えて作成してください。

● **製品を分解・改造しないでください**

分解や改造を行うと、故障や事故の原因となります。絶対に行わないでください。

● **ボールペンなどで書き込まないでください**

穿刺パッドにボールペンなどで書き込むと、インクが染み込み消えなくなります。

● **長時間の連続使用は避けてください**

製品保護のため、長時間の連続使用は避けてください（目安：3 時間）。

● **AC アダプターは本製品専用です**

付属の AC アダプターは 24V 仕様です。他製品用の AC アダプターとの代用・混用は行わないでください。誤作動や故障の原因になります。

● **AC アダプターは本体を持って抜いてください**

コンセントから抜く際は、コードではなく必ず AC アダプター本体を持って抜いてください。

コードを引っ張ると破損し、感電や発火の恐れがあります。

また、濡れた手で抜き差しは行わないでください。

● **製品に異常がある場合は使用しないでください**

使用中に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し、電源を OFF にしてコンセントから抜いてください。その後、弊社までご連絡ください。

● **高温・多湿・ほこりの多い場所で保管しないでください**

直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、油・水分・ほこりの多い場所での保管は故障の原因となります。

● **シミュレーターの訓練効果には限界があります**

本製品は高度な訓練を可能にするシミュレーターですが、実際の処置における技能の品質を保証するものではありません。

● **本来の用途以外に使用しないでください**

本製品を目的外で使用すると、製品の破損やケガにつながる恐れがあります。

製品を安全にご使用いただくため、必ず下記をお守りください。

4 こんなことができます

本製品を使用して以下の実習ができます。

本製品を使用して、以下の実習が可能です。

■ 実習内容

シャント血管について、以下の実習が行えます。

- ・ 穿刺
- ・ 脱血、送血
- ・ 脱血不良、返血不良の再現

■ 特長

- ・ ポンプにより血管内循環を再現し、脈触知および逆血の確認が可能です。
- ・ 長軸・短軸でのエコー走査に対応しており、エコーガイド下穿刺の実習が行えます。

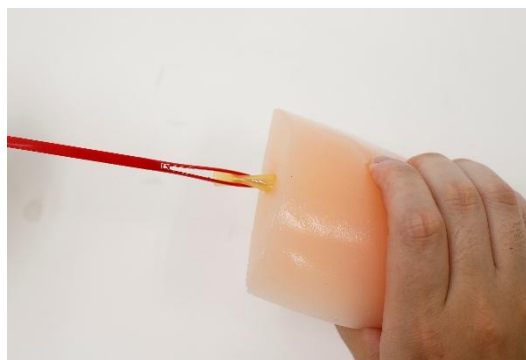
5 使い方

■準備

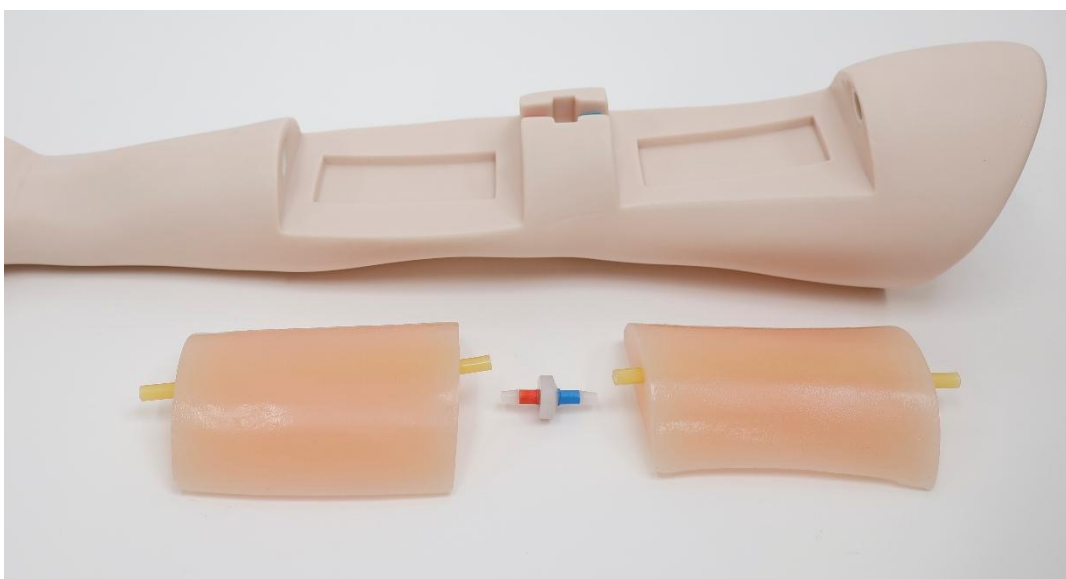
- 1 血管チューブの先端を血管通しに通します。



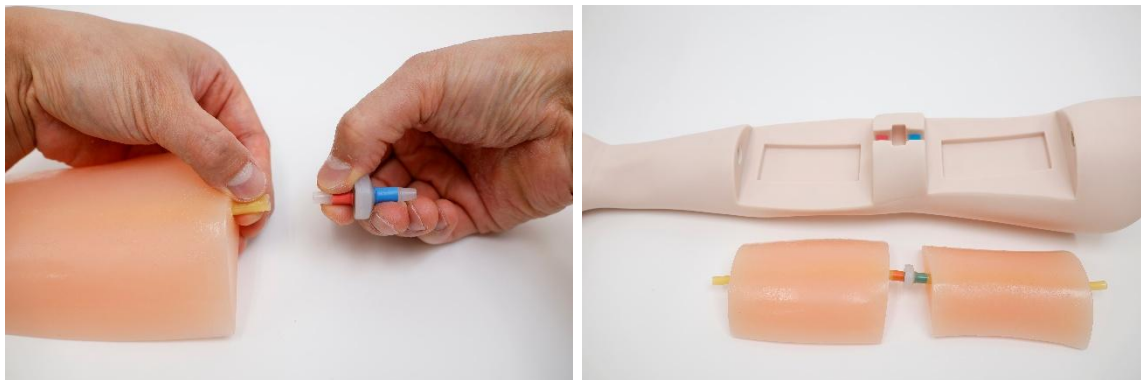
- 2 血管通しを穿刺パッドの通し穴に挿入し、血管チューブを引き通します。



- 3 腕の形状と穿刺パッドの向きを確認してください。



4 前腕パッドと上腕パッドの間に逆止弁を取り付けます。



5 前腕パッドと上腕パッドの両端にコネクターを取り付けます。



6 腕モデルに穿刺パッドを載せます。

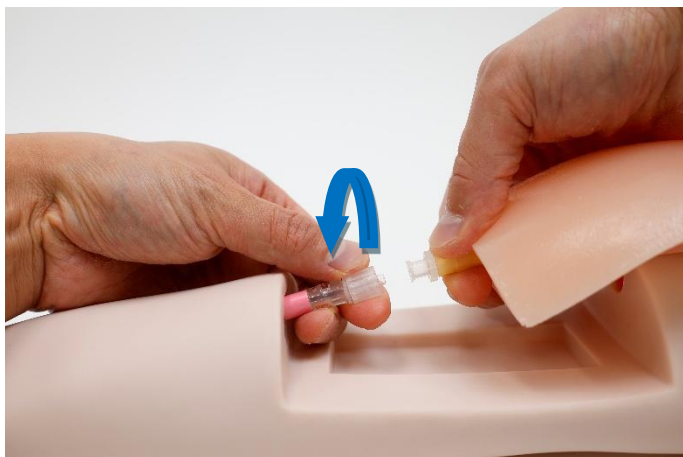


7 接続チューブ（ピンク色）を手指側から挿入します。

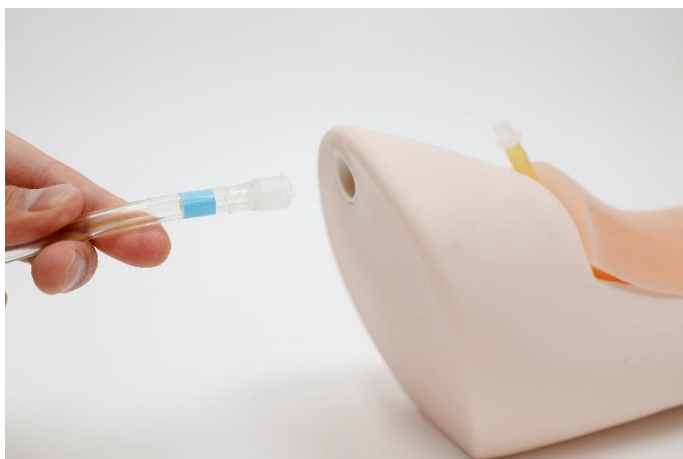


8 接続チューブと血管側のコネクターを接続します。

※接続時は、接続チューブ側のコネクターを回して固定してください。

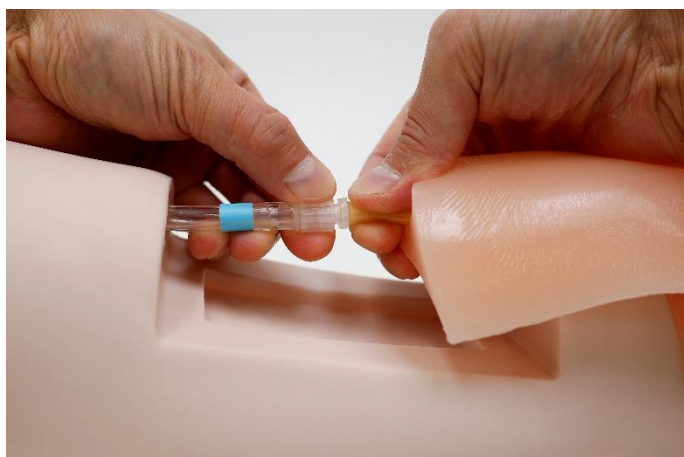
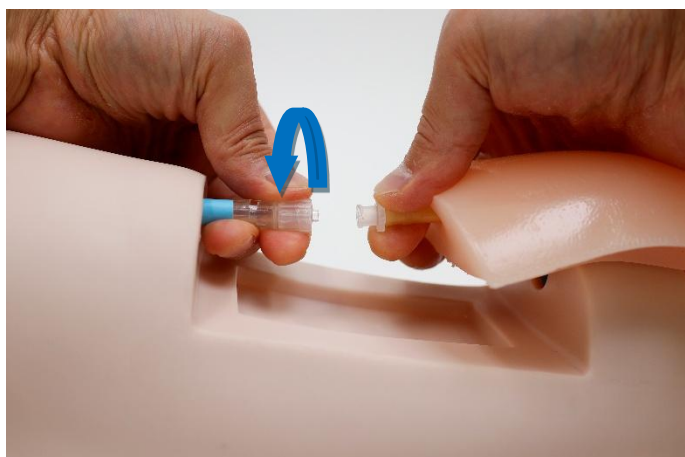


9 接続チューブ（水色）を肩側から挿入します。



10 接続チューブと血管側のコネクターを接続します。

※接続時は、接続チューブ側のコネクターを回して固定してください。



1 1 血管接続チューブをタンクー体型ポンプの接続ソケットに接続します。



1 2 給水口から水を注ぎ、フタをしっかりと閉めます。



1 3 電源が OFF であることを確認し、AC アダプターを接続します。



1 4 腕モデルをトレイに載せ、実習を開始してください。



■実習

- 1 タンクー体型ポンプの電源を ON にします。



- 2 流量調整ノブを右に回すと流量が増え、左に回すと減少します



- 3 脈拍調整ノブを右に回すと脈拍が増え、左に回すと減少します。



4 狭窄 (A 側) : バルブを右に回すと脱血側の狭窄を再現できます。

※実習終了後は、速やかに左に回して開放してください。



5 狭窄 (V 側) : バルブを右に回すと返血側の狭窄を再現できます。

※実習終了後は、速やかに左に回して開放してください。



< エコーガイド下穿刺実習 >

1 観察部位にエコー用ジェルを塗布します。



2 穿刺パッドにプローブを当て、エコー走査を行いながら実習してください。



■片付け

1 電源を OFF にします。



2 タンク一体型ポンプをポンプ面が上になるように寝かせ、電源を ON にします。



3 血管接続チューブ内の水をタンク内に回収します。

4 水がなくなったら電源を OFF にします。

5 血管接続チューブを取り外します。

6 フタを開け、水を排出します。

7 穿刺パッドから血管接続チューブおよび血管チューブを取り外します。

- 製品内容の一部は他メーカーのものを使用しており、製品名称などが商標登録（TM、®）されている場合があります。
- Some of the components used in this product are manufactured by other companies, and product names, etc. for these components may be trademarks or registered trademarks of the manufacturers.

株式会社坂本モデル



〒606-0865 京都市左京区下鴨東高木町 34
Tel 075-701-1135
Fax 075-722-5638
URL <https://sakamoto-model.co.jp>
E-Mail info@sakamoto-model.com

製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更
することがあります。

SAKAMOTO MODEL C O R P O R A T I O N

34,Higashitakagicho,Shimogamo
Sakyo-ku,KYOTO606-0865, JAPAN

Tel +81-75-701-1135
Fax +81-75-722-5638
URL <https://sakamoto-model.co.jp>
E-Mail trade@sakamoto-model.com

Product specifications and appearance are subject to
change for improvement without notice.